

リアル北朝鮮

～核・ミサイル・拉致問題を考える～

日時:2017年9月9日(土)
14時～16時30分

ムンソンヒ
ゲスト:文聖姫さん 研究者(東京大学・博士)



北朝鮮の妙香山(平安北道)にて

大阪市生まれ。東京大学大学院人文社会系研究科韓国朝鮮文化研究専攻博士課程単位取得退学。2008～2012年、現地調査のため4回訪朝。その際のデータや北朝鮮の一次資料などを使用して執筆した博士論文「北朝鮮の経済改革・開放政策と市場化」で2017年7月、博士学位を取得。著書に『朝鮮労働党の権力後継』(共著、アジア経済研究所)。論文に「金正恩の経済政策と市場化」(『東亜』2017年6月号)、「朝鮮民主主義人民共和国における計画経済と「市場化」の相互補完関係に関する一考察」(『韓国朝鮮の文化と社会』12、風響社)。研究ノートに「北朝鮮における経済特区政策再活性化の背景」(『北東アジア地域研究』第19号)。「週刊金曜日」2017年6月2・9日号に連載「経済の市場化進む北朝鮮」(上・下)を執筆。日本ジャーナリスト会議が月1回発行する「ジャーナリスト」にコラム「リアル北朝鮮」を連載中。

みなかぜ
会場:カフェギャラリー南風 蔵の家

さいたま市中央区本町西2-2-24
048-764-8850
埼京線与野本町西口徒歩7分
無料駐車場近隣にあり



会費:1,000円
コーヒーorジュース付き
申&問:090-2173-2591

埼玉・市民ジャーナリズム講座

埼玉県には古くから独自の歴史と文化があります。この埼玉がより一層活性化、発展するために、地域に根ざした多様で「市民に開かれたメディア」の存在と活躍が不可欠です。今一度、多くのみなさんと、ジャーナリズム、メディアリテラシー、地域文化の育成などの課題を、この『埼玉・市民ジャーナリズム講座』の場を通じて共に考え、情報発信していきたいと考えています。この企画は地元・地方紙「埼玉新聞」の紙面協力のもと2014年3月から取り組んでいます。どなたでも参加できますので、お待ちしております。

■主催団体:埼玉市民ジャーナリズム講座実行委員会

埼玉新聞サポーターズクラブ 日本機関紙協会埼玉県本部 NPO法人埼玉情報センター さきたま新聞

■連絡先 埼玉新聞社・文化部 菊地正志 電話 653-9027 FAX048-653-9028 office@sai-tama.jp